

東北ハイテク研究会 講演会

世界の水田農業技術・経営を知り、日本の 水田農業の未来を考える



講演会開催のねらい

近年のわが国の水田農業は、新たな技術、経営方式、担い手の誕生により大きく変貌しています。特にスマート農業技術の目覚ましい進化、地域農業の担い手のリタイアと農地の集約化による大規模経営体の出現と革新的な経営方式の採用により、国内だけでなく世界マーケットを見据え水田農業の経営展開が期待されています。一方で、米の需給の不安定さから、米価が大きく変動し、消費者・生産者の不安定要因となっています。こうした状況の中で、外国産米の輸入も増えており、世界との競争の中で、我が国の水田農業の安定的な展開を考える必要があります。世界の主要な米生産地の技術や経営スタイルを知ることは、今後のわが国の水田農業の技術・経営、さらには市場戦略を考える上で極めて重要であります。

そのため今回、アメリカの主要米作地帯であるアーカンソー州の水田農業の技術を勉強してこられた東北農業研究センターの篠遠さんとイタリアの乾田直播を利用した有機米の生産技術と、経営に詳しい東北農業研究センターの笹原さんをお招きして、「世界の水田農業技術・経営を知り、日本の水田農業の未来を考える」に関する講演会を企画させていただきました。

東北地域農林水産・食品ハイテク研究会は、農林水産省の支援を受けて東北地域における産学連携活動を支援する組織として30年以上活動を展開してまいりました。本講演会は、対面とOnlineのハイブリッド方式で開催します。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

開催日等

日 時：令和8年7月15日（水） 14：15～16：10

開催形態：ハイブリッド方式

- 1) 会場：TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口 ホール5C
住所：仙台市青葉区花京院1-2-15 ソララプラザ 5階
- 2) オンライン（Zoom（ウェビナー）を使用）

参集範囲：農業生産者、農業関係団体、民間企業、行政機関、試験研究機関 など

定 員：会場は、60名様までとさせていただきます。（お申し込み順）

オンラインは、400名様

参加費：無料

主催：東北地域農林水産・食品ハイテク研究会

講演会

1) アメリカ・アーカンソー州の水田農業から日本の水田農業の未来を考える

～日本の水田農業の進む方向性と強み～

14:15～15:00

篠遠 善哉 氏（農研機構 東北農業研究センター スマート水田輪作研究領域）

2) イタリア北部の水田農業から日本の有機稲作の未来を考える

～北東北の稲作経営における乾田直播有機稲作の可能性～

15:00～15:45

笹原 和哉 氏（農研機構 東北農業研究センター スマート水田輪作研究領域）

3) 質疑討論

15:45～16:10

司会：東北ハイテク研究会 門間 敏幸

申込方法等

- ・下記の申込フォーム（URL）からお申し込みください。
講演会申込〆切り：7月14日（火）、交流会申込〆切り：7月7日（火）

URL：https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_eBkm4dmFRDS3w5_D8GtskQ

※会場参加でお申込みの方へ

Zoomからの登録確認メール・リマインダーメールの件名は、ウェビナー登録の内容で連絡されますが、ご了承願います。会場へお越し願います。

問い合わせ先

東北地域農林水産・食品ハイテク研究会 事務局（藤井）

〒020-0198 岩手県盛岡市下厨川字赤平4 東北農業研究センター内

TEL：080-2806-9926 FAX：019-641-7794

E-mail：tohoku-hightech@@kej.biglobe.ne.jp（ご使用時は、@を1ヶ削除願います）

- ・本講演会は、農林水産省が実施する「知」の集積による産学連携支援委託事業により行われるものです。